



〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350
TEL 028-649-8649 FAX 028-649-5026 URL http://www.utsunomiya-u.ac.jp
E-mail plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



豊かな発想を地域に、新たな知を世界へ

NOW

● vol.9

発行：宇都宮大学
編集：広報室

CONTENTS

- 1 思いやりと感謝の心
- 2 キャリア教育・就職支援センター
- 4 地域貢献REPORT
- 5 キャンパスみどころMAP峰キャンパス
- 7 キャンパスみどころMAP陽東キャンパス
- 9 SLOW FOOD
- 10 学生アンケート「宇大生は今！」
- 11 INFORMATION
- 12 研究 Keyword



INTERVIEW

思いやり

感謝の心



元上野動物園長

なか がわ し ろう
中川志郎

PROFILE

「なかがわ・しろう」1930年、茨城県筑西市(旧真壁郡岡本町)生まれ。51年、宇都宮県立林専門学校(現宇都宮大学農学部)獣医学部卒業。52年、宇都宮大学農学部(現宇都宮大学農学部)獣医学部専攻科修了。58年、獣医として東京都立上野動物園にて診療業務に従事。上野動物園飼育課長、東京都立多摩動物公園飼育課長、多摩動物公園長を経て、88年、上野動物園長就任。現在、ミュージアムパーク茨城県自然博物館館長、独立行政法人国立科学博物館評議員、(財)WWFジャパン理事、(財)日本青少年研究所評議員、(財)日本動物愛護協会理事、東京農業大学客員教授、(財)文教協会評議員、(財)いばらき文化振興財団理事、(財)日本博物館協会顧問、中央環境審議会動物愛護部会委員、野生生物保護対策検討会委員、独立行政法人評価委員会委員、「動物園学」はじめ、「珍獣図鑑」、「パンダ日記」など著書多数。

人を愛するといふことは他の生き物も愛するということ

「好きな動物はなんですか」との問いに、「好きな動物はいません。でも、口に出さないうちでいます。学校の先生が好きで生徒の名前を言えないようにね」と穏やかな表情で答えてくれた中川さん。動物に寄り添い、命というものと真摯に向き合ってきた先輩の言葉からは、生き物すべてを分け隔てなく愛する想いがひしひしと伝わってきた。(取材／農学部卒・中山未来 農学部3年・廣岡貴人)

「命とは何か」を考える

「人間だけではなく、他の動物にも、植物にも同じ命があつてその命をいただいて僕たちは生きています。人間が一番偉いんだ。他の動物や植物を利用するのは当たり前」という人間中心主義であつてはいけません。宇都宮大学での生活は、「命とは何か」を真剣に考えるきっかけをつくってくれました。

中川さんは、終戦間もない1948年、獣医を目指し宇都宮農林専門学校(現宇都宮大学農学部)獣医畜産科に入学。時代の大きな変わり目の中で、多感な青年期を「命」というものに向き合つて過ごした。「戦時下では、獣医の仕事は軍につながつていた。軍馬をはじめ

め、争いのために使う馬や牛を育てる、あるいは人間の食糧としての動物を育てることが仕事だった。本来、獣医は動物の命を救うことが仕事であるべきです。相手(動物)の命をもらつて自分が生きていくのだから、その分、相手に愛情を注がなければなりません。」

動物を科学的に追いかけていくことに、むなしさを感じることもあつた。こころの渴きを潤してくれたのは、古本屋で偶然出会つた立原道造の詩集だつた。「立原道造が一貫して詠つていたのは、命です。命というものの科学的なアプローチと、もう一つ人間本来が持つているリスリズムという情緒的なアプローチというものが、偶然くっつ

いたんですね。科学を追究する者こそ、リスリズム的なこころの温かさ、瑞々しさを持つて欲しい。自分の学問だけにとどまらずに、よその世界をいかに知るかが大切です。」

パンダと過ごした日々

実家は畜産農家。動物と身近に接しながら育つた。小学校5年生のときに、将来上野動物園の園長になろうと決心した。少年時代、動物ものの本ばかり読んでいました。そこによく登場するのが上野動物園の園長だつた。いつのまにか僕の中で、上野動物園の園長という存在が大きなものになっていきました。

卒業後、上野動物園に獣医として勤務。88年、園長に就任、少年時代の夢を実現させた。

2月1日ほとんども家に帰れない日々が続きました。」

獣医の仕事は、かつて経験したことがない事態に直面することが少なくない。「参考にする教科書がない。一つ一つ経験したことを蓄積し、それを普遍化していく作業の繰り返しでした。」

現在、(財)日本動物愛護協会の理事長として、「人間と動物の共生」に取り組む。「本当の命の大切さを実感できない時代になってしまいました。その根底には、人間の都合でどうにでもできるという思い上がりのようなものがあると思う。人を愛するといふこと、他の動物を愛するといふこと、他の

人間と動物との共生

「動物も植物も先祖を辿つていくと源は一筋、一つの生命体にすぎません。生き物は生まれ変わりながら命をつないでいくという輪廻転生の考え方を大切にしたい。動物との共生の取組は、ずっと世話になってきた動物たちへの恩返しという想いがあります。輪廻転生という生き物の在り様を世の中に広めていきたいと思っています。」

そして、後輩たちに伝えたい想い。「人間のためだけの農学であつてはならない。農学が対象としている動物や植物の命を大切にしようという原点にもう一度立ち戻つて考えていけば、真の農学が発展していくと思ひます。」

「キャリア教育・就職支援センター」

就職支援センター

平成19年1月1日にオープンした「キャリア教育・就職支援センター」の取組を紹介します。

1 センター長挨拶

海野 孝

設置の主旨
新入生の諸君、入学おめでとう。入学したばかりなのに就職とは早すぎると思われるかもしれませんが、近年、職に就けない、あるいは職に就かない若者の増加が社会問題となっており、そこで本学でも、2年前の平成17年度からキャリア教育を専門とする教員を配置してキャリア教育の充実を図るとともに就職支援に係わるガイダンスやセミナーや相談など様々な企画を立案し実施してきました。

そして、このたび、キャリア教育と就職支援を一層強化する目的で、教員と職員とが一体となった組織「キャリア教育・就職支援センター」を今年の1月に立ち上げました。このことは本学が、教育・研究・地域貢献とともに就職支援を最も重要な事業の一つとして位置付けている証です。

生を見る目は厳しいものがあります。したがって学生諸君には、小手先の就職活動をするのではなく、共通教育と専門教育の勉強と、興味ある課外活動なりボランティア活動にしっかりと取り組んで欲しいと思っています。大学生らしい充実した体験を通して、自分の人間力を大いに高めてください。

大学生としての過ごし方

最近の傾向として、景気回復を反映してか、企業における新規採用は好調と言われています。ただし、企業側は採用数を増やす方向に入っているものの質は落とさない方針にあり、学

2 キャリア教育の授業

共通教育科目授業

キャリア教育とは勤労観・職業観を育てる教育であり、共通教育科目の中に、「人間と社会」「キャリアデザイン」「ベンチャー企業論」「自己実現論」「実践企業人材論」を開講しています。自分を理解し、生き方を考え、将来の職業選択の目を養うことができるキャリア教育科目は、教養教育における重要な科目です。キャリア教育専任教員で副センター長の末廣啓子先生、客員教授の市田侑三先生、荻原良章先生、渡辺孝雄先生が担当しています。



キャリアフェスティバル参加学生の声

基調講演「現代青年のキャリア・クライシスとその対応」の感想

1年生だから就職のことはまだ考えなくてもいいと思いが、なんとなく参加してみたら、話を聞き、今から将来のことを具体的に考えた方が良かった(国1女)

分科会A「企業をめざすコース」の感想

企業人として必要なことや面接の時の話を聞くことができて大変勉強になった。(国1女)

分科会B「外資系・海外進出企業をめざすコース」の感想

実際に働く方々の話が聞けて、本当に良かったと思うやりのいを持って働いている先輩方がすてきだった。(国3女)

分科会C「国家・地方公務員をめざすコース」の感想

今後の自分が何をすべきか

分科会D「教員をめざすコース」の感想

他県との比較や、現場の状況が聞けて大変良かった。(教3女)

分科会E「研究職をめざすコース(理工系の男女学生対象)」の感想

研究職がどのように仕事を進めているか具体的に知ることができて参考になった。また、研究職の人がどのような学生生活を送っていたか、勉強つけじゃないと分かって安心した。(農3女)

平成18年度の宇都宮大学キャリアフェスティバル
基調講演「現代青年のキャリア・クライシスとその対応」 講師：仙崎武 文教大学名誉教授



インターンシップ
学生諸君は普段、社会で働くということがどういふことが全く意識しないで勉強して

3 宇都宮大学キャリアフェスティバル
キャリアフェスティバルは、平成17年度から開催しています。講演や分科会、展示・相談コーナー等を実施し、学生や教職員、企業人等の参加で、「仕事」について考える重要な機会と位置付けています。

平成18年度のキャリアフェスティバル「夢・仕事・自分」は6月17日(土)に開催され、210名の参加者がありました。

分科会C「国家・地方公務員をめざすコース」の感想

今後の自分が何をすべきか



4 就職イベント・バスツアー「毎日就職E XPO START」

就職情報提供の促進を図るため、宇大から会場までの無料送迎バス2台を配車し、12月11日(月)東京ビックサイトで開催された企業ガイダンスに93名の学生が参加しました。

ツアー参加学生の声

今回のような大きなイベントに初めて参加したが、自分にとっていい刺激になった。就職活動への意識を高める良い機会を得られ、よかったと思う。また、参加費無料のバスも本当に助かった。またこのような機会をつくってもらいたい。

(国3女)

バスなので電車を使うより体力的に楽でした。今まで興味なかった職種についても知ることができ、会社選びに役立ちました。就職に向けて前よりやる気が出ました。ありがとうございました。

(教3女)

就職活動は積極的に行っていきたくが、東京までの交通費を考えると躊躇してしまふ。その点このような無料ツアーは非常に助かるものであった。(工3男)

就職活動をやらなきゃとは思っていても、具体的に何をすればいいかわからず、ただ指をくわえてました。今回このイベントに参加し、様々な業種の会社に行き、質問したことで、就職活動にやる気が出てきました。今回のようなイベントをもち

つと設けることで、就職への意気込みがアップすると感じました。(農3女)

5 平成19年度宇都宮大学就職ガイダンス・セミナー・模擬試験等

本学におけるプログラム事業は、キャリアフェスティバルやバスツアーのほか、左記のとおり各種ガイダンス・セミナー等を実施しています。詳細については、その都度キャリア教育・就職支援センター及び工学部学生係の掲示板でお知らせします。(多少の変更がある場合もありますので、ご了承願います)

6 各種就職情報の提供

宇都宮大学公式ホームページ <http://www.utsunomiya-u.ac.jp> 就職・進学に関する情報の提供や、キャリア教育・就職支援センターからのお知らせ、各種

行事等をHPに掲載しています。就職資料閲覧室「(学生自習室)キャリア教育・就職支援センター1階」

左記の資料等が整備され、自由に閲覧することが出来ます。また、パソコンで企業からの求人情報の検索が可能になっています。

公務員及び教員等採用情報
就職関連情報誌
各種試験資格情報
ポランティア関係情報
進学等情報
インターンシップ関係情報

就職資料閲覧室 (キャリア教育・就職支援センター2階)

左記の資料等が整備され、自由に閲覧することが出来ます。企業別ファイル (約2800社)

非営利団体採用情報
中途採用情報
附属図書館3階「キャリア教育資料コーナー」

共通・企業関係

- 5月～6月 第1回就職ガイダンス「これから始める就職活動」
- 6月 宇都宮大学キャリアフェスティバル/職務適性テスト
- 7月 職務適性テスト結果返却及び説明会
- 10月 就職希望者のための「ビジネスマナー講習会」
- 11月 就職支援プログラム「就職ナビの使い方」/第1回就職面接実践講座
- 12月 就職イベント・バスツアー(東京での企業説明会にバス配車)
- 1月 第2回就職面接実践講座
- 2月 学内合同企業説明会(ブース形式)

公務員関係

- 10月初旬 国家公務員ガイダンス
- 10月中旬 地方公務員ガイダンス
- 12月上旬 国家公務員採用試験合同説明会(ブース形式)

教員関係

- 4月 栃木県等教員採用試験説明会
- 5月～6月 教員採用試験対策春期セミナー
- 8月 教員採用試験第2次試験対策講座
- 11月 教員採用試験対策秋期セミナー

キャリア教育・就職支援センターは、学生センター(共通教育D棟)2階にあります。就職活動や進路・就職相談等どんなにささいなことでも遠慮せずにご利用ください。1、2年生からの利用をおすすめします。

修学支援課		キャリア教育・就職支援センター	就職資料閲覧室	1253
共通教育D棟2階			E棟	
E	階段	トイレ	教務情報室	入試課
			階段	トイレ

キャリアサポーターからのお願い!

キャリアサポーターは、従来の大学による就職に関するサポートを学生の視点から見るために昨年度から活動を始めました。初年度ながら栃木県から約40万円の助成金を頂き、職を考える「キャリアデザイン2006」を企画し、基調講演及びワークショップを2日間かけて行いました。

参加者には好評でしたが、まだまだ全体的に参加者が少なく、学生との溝があることを痛感しました。昨年度の反省をふまえ、今年度は学生により身近で役立つ企画を計画しています。

そこでキャリアサポーターを募集します。何か能力が必要という活動ではありません。設立して間もないだけに実践しながら学んでいます。「働く」ことについて興味がある人ならばどなたでも歓迎します。特に、就職活動をして後輩に伝えたいことがある人は大歓迎です。キャリアサポーターについて関心がある人は、キャリア教育・就職支援センターに声をかけて下さい。

キャリアアドバイザーから

山本 英雄 キャリアアドバイザー

経歴：35年間、国際電信電話会社で研究開発及び計画管理、米国子会社社長、インターネットサ・ビスプロバイダー社長、などを歴任したあと、2000年4月から6年間宇都宮大学情報工学科教授。この間、通信・放送技術の国際標準化活動や通信放送分野の学会活動に貢献。メッセ・ジ：企業への就職、大学院への進学など進路に関するよろず相談を待っています。情報通信、情報家電、電子産業などの分野ではより具体的なアドバイスが可能です。気軽に話しにきてください。

7 進路・就職相談

本学では、きめ細かな進路・就職相談に応じるため、キャリアアドバイザーを配置しています。お気軽に相談してください。

8 「宇都宮大学キャリアサポーター」

宇都宮大学キャリアサポーターは、就職支援に関わる活動をサポートする学生ボランティアです。キャリア教育・就職支援センターに直属しており、就職担当教員や職員と学生が協力して事業を行うことを目的として平成18年度に組織されました。

進路選択や職業に関する総合的な知識や情報を提供することを目指すとして設置され、資料はすべて貸出し可能です。

就活手帳

本学では、就職支援の一環として、就職活動手帳(就活手帳)を作成し、4月に配布しています(学部3年生及び大学院1年生に配布)。就職活動を始めるとあたって具体的な手法や、各種ガイダンス・セミナー・試験等の行事を掲載した手引き書です。上手に活用して、就職活動を進めるよう願っています。

ジョブパスポート

本学では、厚生労働省で作成したジョブパスポートを本学用に手直して、4月に学部3年生に配布しています。就職活動に大いに活用してください。ジョブパスポートは、若者がボランティア活動など社会活動に参加した実績や成果を記録することを通じて、若者の社会性や働く意欲を喚起し、その活動や実績を企業の採用選考にも反映してもらうことをねらいとしています。

工学部附属 ものづくり創成工学センター

宇都宮大学では地域貢献事業に取り組んでいます。その取組の一つ、「工学部附属ものづくり創成工学センター」の活動を紹介します。

ものづくり技能セミナーでの宇都宮城建築説明



インターンシップオリエンテーションでの体験発表



ものづくりフェスタでの学生プロジェクトの展示



ものづくり体験教室での小学生の電子工作風景



サイエンスパートナーシッププロジェクトでの実験見学

創成工学教育の拠点

世の中は工学部にどんな人材を求めているでしょうか？それは創造性豊かな技術者です。日本が今後も世界のものづくりをリードしていくために、工学部は、創造性豊かな技術者を教育して世の中に送り出して行かねばなりません。そのための拠点として、工学部附属ものづくり創成工学センター（以下、当センター）は、平成14年、他大に先駆けて文部科学省の省令施設として設置されました。以来、創造性を伸ばす工学教育を推進するとともに、工学教育に関する対外窓口としても活動しています。ここでは当センターの広範な取組の中から、特に地域連携活動を取り上げて紹介します。

地域連携活動の推進

工学の本質は「ものづくり」

です。ものづくりに対する創造性を伸ばすには、学生が実際にものをつくってみる必要があります。しかし、ものづくり企業ではない工学部はものづくりの詳細について必ずしも熟知しているとは言えません。企業等はこの弱点を補っていただき、ものづくり現場で必要とされる知識や、自主性、創造性の必要性を学生に知ってもらうことは、創造性豊かな技術者養成にとって重要です。このため、当センターは栃木県内の企業を中心としたインターンシップや栃木県との連携活動などを推進しています。

また、近年の工学離れの傾向をくい止め、優秀な学生を工学部に迎え入れるための活動も実施しています。近隣の自治会連合会との連携で小中学生を対象にしたものづくり体験教室を開催している他、工学部がある地

域の陽東祭でも小学生を対象にものづくり教室を開催しています。高校生を対象にした活動としては、文部科学省のサイエンスパートナーシッププロジェクト（SPP）事業を実施しています。

インターンシップ

工学部では3種類のインターンシップを用意しています。主に学部生を対象とした実務体験型インターンシップでは、学生が希望する企業に出向き、実務を体験させていただくものです。博士前期課程の学生向けの専門知識実践型インターンシップは、学生がそれまでに勉強して身につけた専門知識を使って、企業に出していただいた課題を解決するアイデアを考案するものです。博士後期課程の学生には双方向インターンシップが用意されています。

インターンシップ実施では地元企業の協力が大きな支えとなっています。平成18年度は、実務体験型インターンシップに41名の学生が参加し、専門知識実践型インターンシップには3名の学生が参加しました。受け入れてくださった企業は37社でしたが、栃木県内の受け入れがその内の70%に上っています。しかし、学生の参加を受け入れると表明して下さる企業数は栃木県を中心に毎年200社を超えています。企業で貴重な体験をさせていただきながら単位も取得できるインターンシップにぜひ参加してください。当センターが全面的にお手伝いします。

栃木県との連携活動

栃木県には、技能秀逸な職人さんたちをちぎマイスターに認定

陽東キャンパス

ものづくり創成工学センター

TEL/FAX 028-689-7070
E-mail icree@cc.utsunomiya-u.ac.jp
URL <http://www.icree.utsunomiya-u.ac.jp>

SPP事業

昨年年度から、当センターが主催して、地元の高校との連携で行う講座型SPPを実施しています。昨年度は、宇都宮清陵高校の3年生19名を対象に、「加工技術を感じてみよう」と題した体験学習を工学部の敷地で実施しました。これは今後も継続していく予定です。

おわりに

当センターは、工学部に学ぶ学生にとっては「何かを見付けるところ」です。座って学んでいるばかりでは分からないことがたくさんあります。見て、触れて、やってみることで、また、考えて、発想して、創ることに自主的に取り組む環境を参加学生に提供します。そのためにも地域との連携活動を推進していきます。当センターのプログラムにぜひ参加してください。普段の授業とは違った「何か」がそこにあります。

ものづくり体験教室

近隣の自治会連合会との連携で実施している小学生対象の体験教室は、毎年9回ほど開いており、延べ200名を超える小学生に参加していただいています。陽東祭でも、工学部技術部の全面的な協力を得て、例年100名程度の小学生にもものづく

り、ものづくりに協力していただくことを目指しています。当センターでは、栃木県と連携し、とちぎマイスターによる「ものづくり技能セミナー」を開き、学生にもものづくりの実際を見せていただいています。毎年6回程度開いていますので、是非参加していただき、マイスターの技とものづくりへの真摯な態度を実感してください。

また、栃木県の方々に広く当センターの活動を知っていただくため、栃木県が産業技術大学校県央校で開催する「ものづくりフェスタ」に毎年出展しています。学生プロジェクトの作品の展示のほか、フェスタ参加者を対象にしたものづくり教室も開いています。

キャンパス みどころ MAP

峰キャンパス INFORMATION

【国際学部】

国際学部社会人特別選抜学生募集
広く社会人を学部学生として受け入れるため、小論文・英語読解・面接などによる特別選抜を実施しています。

国際学研究所社会人特別選抜学生募集
家庭の主婦などの家事従事者を含めた社会人を、大学院博士前期課程の学生として受け入れるために、研究計画による口述試験・書類審査等の特別選抜を実施しています。

勤務条件や通学時間を考慮した授業時期や時間を設けて、夜間や土曜日等にも開講しています。教育訓練給付制度の講座指定（国際社会研究専攻・国際交流研究専攻）

国際学研究所国際社会研究及び国際交流研究専攻で、雇用保険の被保険者の期間が3年以上の方又は3年以上で離職後1年以内の方は、博士前期課程修了後、大学に支払った経費に対し20万円の支給を受けられます。これは、雇用保険の新しい給付制度です。詳細はハローワークへお問い合わせ下さい。

国際学部・国際学研究所講演会・シンポジウム
年数回、その時々に応じた講演題目で学生・教職員を対象に学外の多様な講演会を開いています。一般の方も参加することができます。

国際学研究所サテライト公開授業
ローカルな問題をグローバルな視点で捉えなおし、地球市民の立場から検討する公開授業を学外で実施しています。一般の方も参加することができます。

問い合わせ先 総務係 TEL028-649-5164 FAX028-649-5171
E-mail kokosomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【教育学部】

フレンドシップ事業（児童・生徒）
学生と子どもたちが直接ふれあい、体験を通して実践的に学ぶ機会を提供しています。科学実験、野外活動、環境教育、まちづくり活動を行っています。

授業見学（高校生及び保護者）
高校生に教育学部をよりよく知ってもらうために学部の授業見学を開催しています。なお、説明会は本学教員が、直接高等学校へ向かい実施することもできます。

大学院教育学研究科授業の夜間・休日等開講
大学院教育学研究科では、現職教員や社会人の専修免許取得や自主的な研修に役立てるため、多数の授業科目を夜間、土・日曜日、長期休業期間に開講しています。特に、カリキュラム開発専攻と特別支援教育専攻は、夜間、休日等の授業を履修することによって、勤務を続けながら学ぶことが可能です。

問い合わせ先 総務係 TEL028-649-5242 FAX028-649-5244
E-mail kyisomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【農学部】

農学部出張講義
宇都宮大学農学部における教育・研究への関心及び「農」に関する知識をより深めてもらうため、本学教員が高等学校へ向かい、生の講義をお伝えしています。

農学部シンポジウム
年数回、学生や教職員、学外者を対象として、様々な分野の国内及び国際シンポジウムを開催しています。

アグリカレッジ
農学に対する向学心を深めるため、「農業を科学する」をメインテーマとして高校生を対象に講義を行う。県立農業高校と宇都宮大学農学部の高次連携事業の一つです。

スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）及びサイエンス・パートナーシップ・プログラム（SPP）
文部科学省が開始した事業であり、そのお手伝いとして宇都宮大学農学部では、研究施設や教育施設の開放及び公開講座を行っています。

アグリ支援機構
日常にある「農」に関する疑問や講演・技術指導及び受託研究や共同研究の相談などをお受けしています。

問い合わせ先 総務係 TEL028-649-5398 FAX028-649-5401
E-mail nousomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

「お米と果物とミルクの不思議体験教室」（小学生と保護者）
春から秋にかけて4～5回実施しており、田植えや稲刈りから収穫まで、また牛の乳しりばりなども体験できます。

オープンエコファーム（開放農園）事業（社会人等）
有機栽培に取り組みようとする農家等に対して、野菜、畑作物等の有機農業を実践・実習及び指導します。

小・中学校教員のための園芸技術講習会
学校の花壇や空き空間を生かした植物栽培の基礎知識やノウハウの伝授、さらにはコンサルティングまで、現場教員の皆さんの広い要望に対応しています。

問い合わせ先 附属農場 TEL0285-84-2424 FAX0285-84-2425
E-mail fuznoujy@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

「森のがっこう」（小学生）
夏休みに1泊2日で実施しており、森林（里山）における動物観察、林業体験とおとして自然との触れ合い体験ができます。

問い合わせ先 附属演習林 TEL0287-47-0158 FAX0287-47-0366
E-mail fuzensyu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【雑草科学研究センター】

公開セミナー（学生・一般市民）
センター教員、客員教授や国内外の著名な研究者を講師として、雑草科学や都市緑化、生活環境の修復・保全に関連した内容で年に10回程度開催しています。

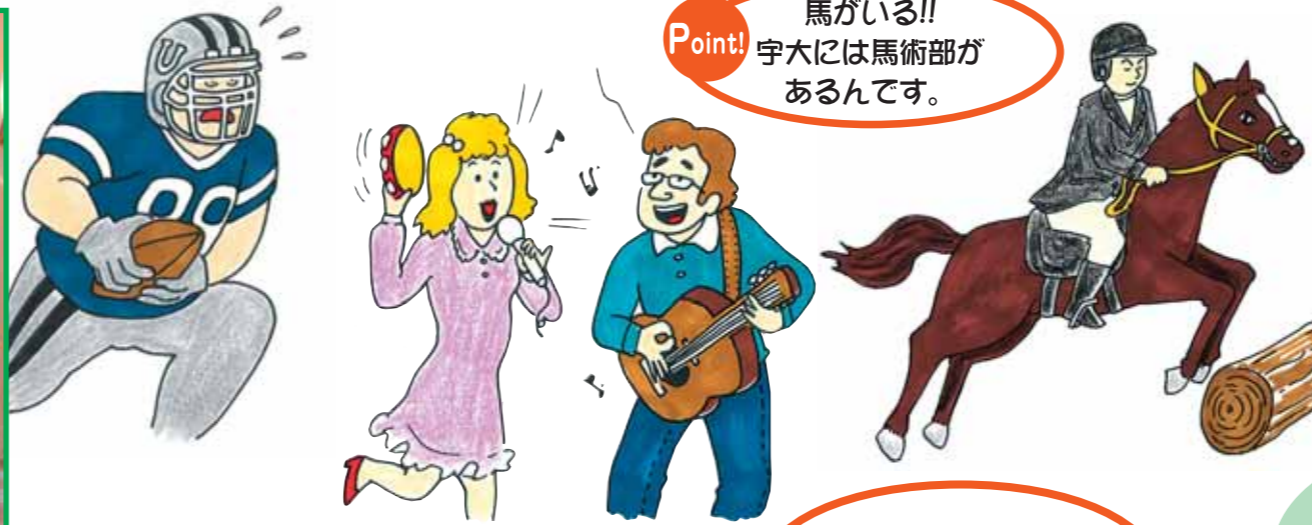
シンポジウム（企業人・一般市民）
国内外の著名な研究者を招き、植生マネジメントに関するシンポジウムを開催しています。

センターの一般公開（高校生・教員・一般市民）
大学のオープンキャンパス時にセンター研究棟、温室等の施設見学とともに研究内容の紹介を行います。同時に一般市民の方も対象としています。強毒雑草や寄生雑草、住居環境の緑化に役立つ植物の展示を行い、雑草が私たちの生活にどのような影響を与えているのかが分かりやすく説明します。当日は「雑草何でも相談室」を設けて雑草に関する相談に応じています。

問い合わせ先 TEL028-649-5148 FAX028-649-5155



図書館アトリウム



Point! 馬がいる!!
宇大には馬術部があるんです。

Point! スポーツジム並のトレーニングマシンがある!!

Point! 郵貯&橋銀のATM、便利です!!

Point! 「ウダイカンバ」という名の木がある!!
宇大のための木?!

Point! 天気がいい日はみんな集まって、お昼ごはんやおしゃべり!!
バンドが演奏している時もある!!

Point! まなびの森保育園

Point! 授業案内や就職情報など、学生生活を支援してくれる所で、学生には欠かせない建物。

Point! ここにある温室の中には、見たコトがない植物がたくさんある!!
イチゴやサボテンなどもちらほら。

Point! 授業の合間にバドミントンやキャッチボールをしたりしている。

Point! 環境調節実験棟

Point! ゲノミクス研究棟

Point! 遺伝子実験施設
RI実験室
動物実験室

Point! 農学共通研究棟

Point! 農学部

Point! うつのみや百景に選ばれるほど有名な場所!!
ベンチもあって憩いの場。いろんな人が散歩している!!

Point! イギリス式庭園

Point! 旧図書館 大谷石造り

Point! 生涯学習教育研究センター

Point! 旧講堂 大正13年建築

Point! 峰キャンパスには、1周1,500mのゆうゆう歩道がある
ぐるっとまわると結構いい運動になる。

Point! 芝生のところに卒業生などが制作した彫刻がある!
ちょっと不思議!!
柵の下でお花見もできる。

Point! 秋のメインロードは、イチヨウなどが紅葉し黄金色に。
キンモクセイの甘い香りにうっとり……。池には鯉もいる!

Point! 正門案内所付近には、カワイイ猫がよく出没する!!

Point! 足銀ATM、とっても便利!!

Point! 公開講座を受講しに、たくさんの方が訪れる!!

Point! 映画の撮影にもたびたび使われる趣のある建物



グリーンパーク

Point! 学生食堂や売店、多目的ホールなどがある。

Point! 1人暮らしの学生の強い味方。無料で診察、薬がもらえる。

Point! 雑草科学研究センター

Point! いこいの広場

Point! 農学部棟1F学生控室は、24H、パソコンが使えます!!

Point! フランス式庭園



Point! 正面案内所

Point! 正門

Point! 陽東キャンパスへ



キャンパス みどころ MAP

陽東キャンパス

INFORMATION

【工学部】

工学部体験教室（小学生～高校生）
実験や授業をとおして身近に工学に触れることによる知的啓蒙を進めています。
産学連携シンポジウム（一般市民）
産学連携の積極的推進を図るためのシンポジウムを開催しています。
エネルギー環境科学公開・国際シンポジウム（学生・一般市民・教職員）
エネルギー問題、環境問題に関して外国人講師も含めた公開・国際シンポジウムを隔年で開催しています。
最先端技術特別講演会（学生・教職員・一般市民）
情報工学分野を中心とした最先端技術を外部の著名な方々を講師に招いて、分かりやすく解説します。
工学研究科社会人特別選抜入試制度
社会人を大学院博士前期課程及び博士後期課程の学生として受け入れるために、研究計画書による口述試験・書類審査等の特別選抜を実施しています。勤務条件を考慮した授業時期や時間を設けて、夜間や土曜日等にも開講しています。
工学研究科外国人留学生特別選抜制度
留学生を大学院博士前期課程及び博士後期課程の学生として受け入れるために、研究計画書による口述試験・書類審査等の特別選抜を実施しています。
問い合わせ先 総務係 TEL028-689-6005 FAX028-689-6009
E-mail kousomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【地域共生研究開発センター】

金曜イブニングセミナー（一般市民・企業人・学生・教職員）
最先端の科学技術や社会の出来事に関する話題を、分かりやすく講義し、楽しみながら学ぶ機会を提供しています。年2～4回開催。
各種講演会、研究会（一般市民・企業人・学生・教職員）
研究会の成果発表会や時代にマッチした技術、トピックスに関する研究会を開催しています。
VBL部門成果発表会（一般市民・企業人・学生・教職員）
大学院VBL部門の研究プロジェクトの研究成果を大学内外に発表し、産学連携の促進の場を提供しています。
技術相談、共同研究、ベンチャー起業家の窓口
問い合わせ先 TEL028-689-6316
E-mail chiki@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【知的財産センター】

知的財産権合同セミナー（一般市民・企業人・学生・教職員）
知的財産権に関する教育・啓蒙の場を提供しています。
特許明細書作成セミナー
特許明細書の書き方を分かりやすく解説します。
知的財産権セミナー（学生・教職員）
特許情報検索セミナー、知的財産権セミナー・討論会を、随時、開催しています。
特許相談（一般市民・企業人・学生・教職員）
特許出願相談、職務発明相談、共同研究契約など知的財産権に関するあらゆる相談に応じています。
問い合わせ先 TEL028-689-6322
E-mail chizai@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

【総合メディア基盤センター】

情報通信関係特別講演会
情報技術の新しい動向や最新技術についての講演会を実施しています。
問い合わせ先 TEL028-689-6340 FAX028-689-6342
E-mail sec@cc.utsunomiya-u.ac.jp

その他にも宇都宮大学には様々な取組があります

栃木科学・技術シンポジウム（企業人・一般市民）
栃木県や宇都宮市・県産業振興センターなどと共に関心ある科学技術についての普及啓蒙を図るために、講演会やパネル討論などを実施しています。
問い合わせ先 研究協力課 TEL028-689-6322

科目等履修生制度

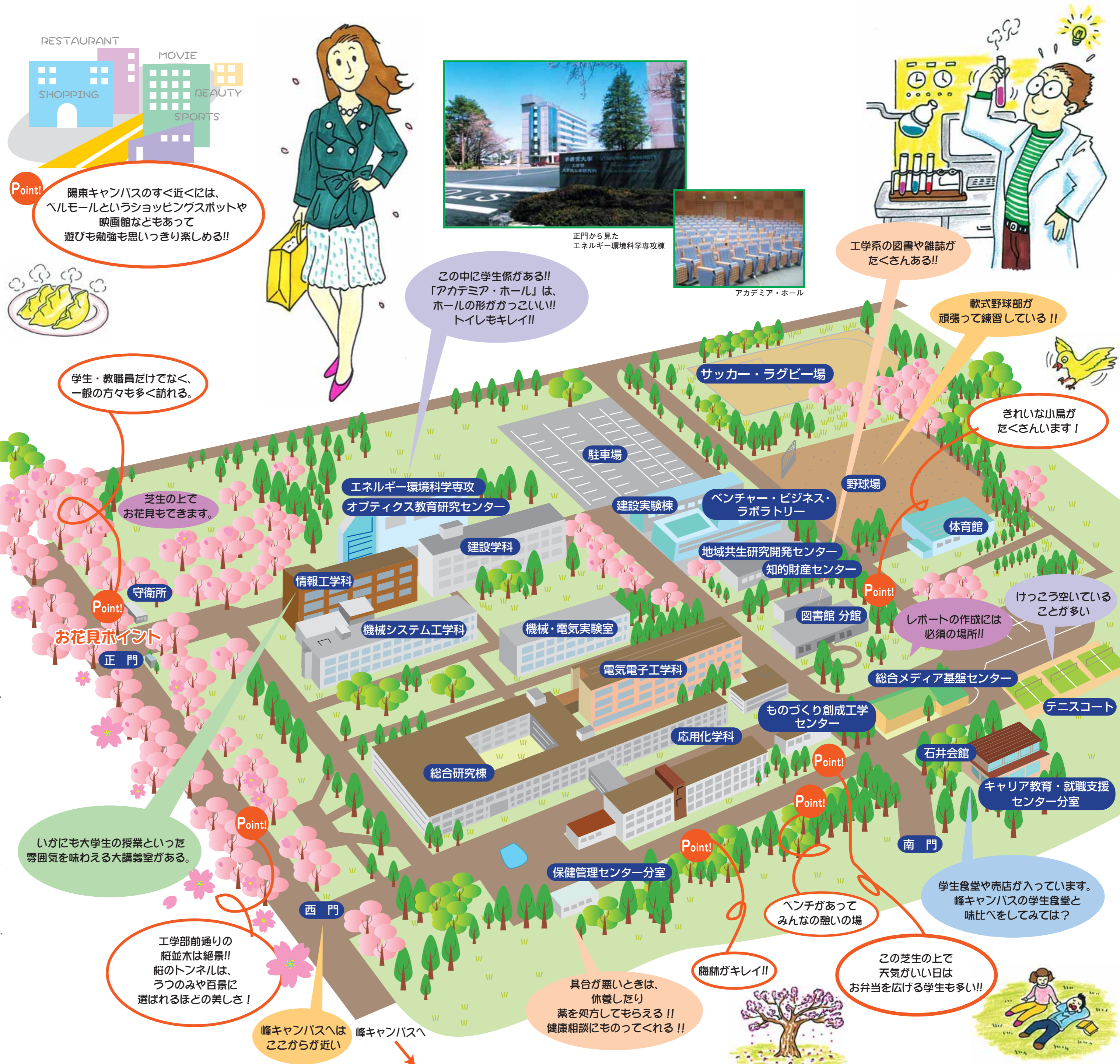
生涯学習の推進を図ることを目的とし、社会人等に対して学習機会を拡大する観点から設けられた制度です。特定の授業科目の履修を希望する者に対して、授業に支障のない範囲において選考の上、授業科目の履修を許可しています。また、特定の専門事項について研究指導を希望する場合には、研究生制度があります。
問い合わせ先 修学支援課 TEL028-649-5168

大学祭（峰ヶ丘祭）

毎年11月に、大学祭実行委員会（学生団体）主催による大学祭が実施され、本学の教育・研究、サークル活動などの各種の展示、研究発表、活動報告などを公開し、また各種シンポジウム、模擬店などを開催しています。平成19年度は11月23日（祝）～25日（日）に開催されます。
問い合わせ先 学生支援課 TEL028-649-5097

社会人特別選抜入試試験

一度社会に出て、専門分野の必要性から大学入学を希望する人、また生涯学習という観点から、定年を迎え再教育を受けて知識の習得を目指す人を受け入れています。
問い合わせ先 入試課 TEL028-649-5405



Point! 陽東キャンパスのすぐ近くには、ベルモールというショッピングスポットや映画館などもあって遊びも勉強も思いっきり楽しめる!!



学生・教職員だけでなく、一般の方々も多く訪れる。

芝生の上でお花見もできます。

Point! 守衛所
お花見ポイント
Point! 正門

この中に学生係がある!! 「アカデミア・ホール」は、ホールの形がカッコいい!! トイレもキレイ!!



正門から見たエネルギー環境科学専攻棟



アカデミア・ホール

工学系の図書や雑誌がたくさんある!!



軟式野球部が頑張ってる練習している!!

きれいな小鳥がたくさんいます!



けっこう空いていることが多い

レポートの作成には必須の場所!!

Point! 図書館 分館

学生食堂や売店が入っています。峰キャンパスの学生食堂と味比べをしてみませんか?

この芝生の上で天気いい日はお弁当を広げる学生も多い!!



工学部前通りの桜並木は絶景!! 桜のトンネルは、うつのみや百景に選ばれるほどの美しさ!

峰キャンパスへはここから近い

具合が悪いときは、休養したり薬を処方してもらえ!! 健康相談にものってくれる!!

Point! 保健管理センター分室

ベンチがあってみんなの憩いの場





ニッコウイワナ

栃木県のスローフードが身近な食卓へ

栃木県には、日光東照宮のある「日光」から名前をもらったような岩魚、ニッコウイワナが生息しています。このニッコウイワナは、川の上流の渓流に足を運んだ釣り人しか味わうことができなかった魚です。しかし、栃木県の豊かな自然環境と多くの人々の努力によって、わざわざ釣りに行かなくても美味しいニッコウイワナを食べられる日が、もうそこまで来ています。



ニッコウイワナ



ニッコウイワナの生息場所の一例

イワナの個体の特徴は地方によって異なりますが、亜種レベルではアメマス、ニッコウイワナ、ヤマトイワナ、ゴギの4亜種があります。

ニッコウイワナは、名前からイメージすると栃木県にしか生息していないような印象を持たれがちです。しかし実は、山梨県富士川及び鳥取県日野川以北の本州各地に、広範囲に渡って分布しています。生息場所は河川源流域、いわゆる川の上流域が中心です。また、ニッコウイワナは完全な動物食で、主に川に落下してくる昆虫類を食べています。さらには、カエルも、サンショウウオまでも食べてしまいます。

ニッコウイワナの姿は、側線から腹側にかけて瞳と同じくらいの大きさ、それよりもやや大きい橙色や黄色、桃色の斑点が散在しています。また、ニッコウイワナは渓流の比較的小さな空間で生活史を全うする魚です。産卵は秋、淵や瀬の岸边に点在する岩や流木によってできた地形の変化に富む緩流部において行われます。日中の温度が10℃を下回る頃に産卵が始まり、6~7℃になる頃に終わります。卵は温度が低いほど孵化率が良くなります。受精卵は真冬に孵化しますが、仔魚はそのまま砂礫の下に留まり、雪解けの出水の終わりごろになって川底から泳ぎ出て来ます。その後成長を続け、2年間ほどで体長15~20cmの大きさになります。

ニッコウイワナの肉質は白身で味は淡白、旬は梅雨明けから8月初め頃までと短期間です。炭火で焼いた塩焼きが一般的で、見た目よりも食べやすく、頭から尻尾まで全て食べることができます。

一方で、ニッコウイワナはその数が減少しています。海に面していない栃木県では、川魚は県民の貴重な蛋白源として重宝されてきました。その昔は、マタギと呼ばれる狩猟で生活を立てる人たちが、このニッコウイワナを他の川魚と同様に捕り、生計を立てていたそうです。しかし近年では、砂防堰堤、林道の建設などによりニッコウイワナが生息できる場所が減り、さらに、釣り人の乱獲などでその数が減少しているそうです。

そこで、栃木県やニッコウイワナが生息する川を管理する漁協が、川の生態系や川魚の生息数を維持するために、ゾーニングという河川の利用方法について検討しています。また、規則によって体長が小さいものは釣った後すぐに川に返すことを義務付けるなど、資源保護のために川魚の乱獲を厳しく規制しています。このように、渓流魚の減少に対していろいろ対策がとられていますが、禁漁の判断材料となるデータについては不足しているのが現状で、今のところは漁協の人の観察や釣り人の川に対する印象から判断していることが多いそうです。栃木県水産試験場（大田原市）などでは、在来のニッコウイワナの減少を防ぐために、産卵場の造成などにより

孵化を待つニッコウイワナの卵が入った容器



ニッコウイワナの仔魚

自然の生産力を活かした資源回復に努めています。このように、自然保護と釣りを通じた人間の楽しみとを両立させる川のマネジメントの方法が、現在の課題となっています。

さらに水産試験場では、このニッコウイワナを積極的に生産し、栃木県内外の人々に美味しく食べてもらおうという試みが行われています。もともと、栃木県はニジマス、アユに代表されるように、養殖された水産物が豊かなところ



豊富な地下水と河川水によって行われる、淡水魚の養殖（栃木県養殖漁協黒磯事業所）

です。しかし、家庭でのおかずというより、観光地での食膳にのることが多かった養殖魚は、その生産量が徐々に減ってきました。そこで現在、水産試験場では新たな地元の食材の一つとして、ニッコウイワナの養殖に向けた技術開発を行っています。ニッコウイワナを育てるためには大量の綺麗な水が必要となります。さらに、長年養殖が行われてきたニジマスに比べて、ニッコウイワナは天然魚の習性が強く、総合的にみて育てにくいということです。

水産試験場での取組は、多くの人々にニッコウイワナの美味しさを知ってもらいたい、またニッコウイワナを食べることで栃木県を思い浮かべ、ニッコウイワナが生息している川での渓流釣りにぜひ来てもらいたい、という水産試験場職員の方々の思いが込められています。

「魚はなぜか、養殖の魚よりも天然の魚の方が人気があるんです。消費者は牛や豚は飼育（養殖）されたものを食べるのに全く抵抗がなく、逆に野生の牛や豚を食べたいとは思わないですね。消費者は、なぜか養殖魚に違和感を覚えるようなんですよ。ニッコウイワナの養殖に取り組んでいる水産試験場の職員の方からそう聞いて、妙に納得してしまいました。

確かに、魚は特に天然へのこだわりが強い食材かもしれません。そのため、試験場へは「養殖魚は本当に安全・安心な食材なのでしょうか？」という質問がよくあるそうです。試験場の方に伺うと、実は、天然魚よりも何を食べたか（与えたか）などの行動記録がはっきりしているため、養殖の方が安心できるのではないかと、いうことでした。さらに、養殖の場合は、万が一、事故が発生しても、原因の究明を行うためのトレーサビリティ（追跡可能性）に対応できるそうです。また、「淡水魚の刺身は食べると危ないのでは」という話をよく聞きます。これは、川だけでなく海で生活するサケ・マス類に、日本海裂頭条虫（サナダムシ）が寄生虫として住み着くことがあるためです。そのため、海で生活することがない養殖魚は、生食による感染が起こらない安全な魚として育つそうです。

ニッコウイワナを美味しく食べるためには、渓流釣りにしても養殖にしても、綺麗で豊かな水が流れていてこそ可能です。たとえば、ニジマスと一緒にニッコウイワナを養殖している栃木県養殖漁協黒磯事業所では、実に豊かで綺麗な湧水と河川水によって養殖が行われています。この水量が豊かなほど、養殖魚の成長が早いそうです。

栃木県の近くに住んでいる皆さんは、四万十川よりも綺麗と言われている栃木県の上流の川で、渓流釣りを楽しみ、そして炭火で焼いたニッコウイワナを食べ、自然に育まれ天然で育った魚を通じて栃木県の自然を満喫してみたいいかがでしょうか？

栃木県では、山奥の源流部まで足をのびさなくてもニッコウイワナを釣ることができます。たとえば、大芦川では、遊漁料1日1500円程度（年間では6000円程度）を漁協に支払えば渓流釣りを楽しむことができます。将来の釣り人を育成していきたいということから中学生以下の子どもは無料です。

最後に、天然魚を追い求めて釣る人はマナーが良く、自然とのかわり方にモラルが高いのが一般的……だそうです。これからも、そうあって欲しいと願います。



炭火で焼いたニッコウイワナ。家庭用のグリルでは、なかなかこのように上手く焼けないのでは？炭火の準備が30分、そしてさらに30分かけてゆっくり焼く。頭から尻尾まで骨もほとんど気にせずに、全て食べられる。まさにスローフード。

（農学部 野口良造）

学生アンケート

宇都宮大学は！

農学部先輩から新入生へ

- 宇 都宮大学へようこそ!! これから4年間頑張ってくださいね 一緒に頑張りましょ!!(2・)
- 一 緒の授業はないかな?? でも困ったことがあったらいつでもおいで (3・)
- 大 学生生活は楽しいよ~ 一緒に授業とかもあるから...笑)よろしくね!!(2・)
- 農 学部は朝が早いからちゃんと起きるべし。(3・)
- 自 宅生ファイト!! 私頑張ってるよ。(3・)
- 実 習とか楽しいよ。高校の時より今のがイイ。(2・)
- 農 業高校出身大歓迎(笑)。お互い頑張っていこう。(3・)
- 朝 は大変だよ。ちゃんと起きようね!(2・)



はじめに

今回は新入生歓迎号ということで、各学部の先輩とサークルの先輩からメッセージを頂きました。

宇都宮大学へようこそ。どの先輩方も新入生の皆さんを大歓迎しています。これらいろいろ先輩たちにお世話になると思っています。先輩たちと思いを共有したいと思います。大学生活の中で大切な人になるはずですよ。それは今、横にいる同級生も一緒です。ぜひ、自分から話しかけて、多くの友達・先輩を作って楽しい大学生活を送って下さいね。皆さんが「宇都宮大学に入学してよかった!」って思ってもらえることも嬉しです。

最後に「一緒にUknow作りませんか?」後輩をお待ちしていますよ。

取材・文/農学部 3年 廣田真人
イラスト/教育学部4年 赤川伸吾

(漫画研究会)

工学部先輩から新入生へ

- チ ャリンコ必須!!(2・)
- も う3年だわ~。オレも年とったわこんな風になるなよ。(3・)
- 宇 都宮は雷が一番怖いよ~。女の子も男の子も注意してね (3・)
- パ イト募集中だからね~!! 大募集!!(2・)
- 一 年のうちに頑張るとだいぶ楽になるって先輩が言ってたよ。(2・)
- 頑 張れ!! 若者に期待してるよ 笑)(3・)
- 女 の子がいっぱい入ってくると嬉しいな~()
- 毎 日の努力が大切。息抜きもね。(3・)



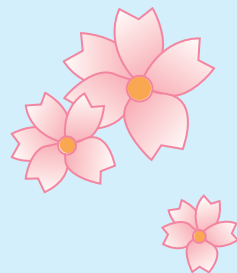
国際学部先輩から新入生へ

- 国 際学部へようこそ!! いろんな人がいるから楽しいよ。(2・)
- 先 生もおもしろいし、興味があると意欲もでるし頑張れるよ! 一緒に頑張りましょ!!(2・)
- 頑 張れ!(2・)
- 行 きたい国があったら積極的に行くとイイよ! 私もそうしてるし...楽しいよ。(3・)
- 最 近は男も多くなったらしい。男の先輩もいるから安心してな。(2・)
- せ っかくの国際学部。いっぱい勉強していっぱい遊んでね!(3・)
- 一 緒に頑張っていこ!! 英語が苦手でも大丈夫。頑張れるよ。(3・)
- い っぱい友達作って、いっぱい思い出作ってね。みんなの入学を心待ちにしてたよ。(2・)



教育学部先輩から新入生へ

- 教 育実習とかもあって大変なコトもあるけど、楽しいこといっぱいあるよ!(3・)
- 宇 都宮で待つ。(2・)
- 各 学科少ない人数だし、アットホームな感じで楽しいよ (3・)
- や っぱり好きなことをやるのが一番。(2・)
- よ うこそ! 宇都宮大学へ。これから頑張ってください。(2・)
- 大 学生生活で困ったことがあったら、先輩に相談してね (3・)
- ま だまだこれから、大学生活をエンジョイしてね!(3・)
- レ ポートは結構キツイよ。(2・)



宇都宮大学で映画撮影が行われました。

3月6日から9日にかけて、宇都宮大学旧講堂及び旧図書館、ゲノミクス研究棟において、映画の撮影が行われました。宇大生もエキストラとして熱演! 公開をお楽しみに!



映画名:ペルソナ
出 演:山崎真実、萩原聖人、佐野史郎 他
公 開:9月予定(東京から順次公開)

サークル先輩から新入生へ

- よ うこそ! 新歓とかいろいろあるから一度遊びに来てみてね!(2・)
- マ ネージャー大募集。一緒にマネージャーやりませんか? もちろんメンバーも大募集だよ。(3・)
- ど んなサークルでも大学生活を楽しくさせるよ! ぜひ入ってね。()
- い っぱい一緒に遊ぼう!(2・)
- 一 緒に歌いませんか?(3・)
- 4 月のイベントたっぷり。一度はおいでやす~(3・)
- 勉 強もサークル活動もバイトもね!(2・)
- 一 緒に思い出作りましょ! 共に汗を流して頑張りましょ (2・)

オープンキャンパス

大学ってどんなところ？
オープンキャンパスで「知りたかったこと」が分かる！

入場無料



日時：7月21日(土) 9:30～
場所：峰キャンパス(国際学部・教育学部・農学部)
陽東キャンパス(工学部)
内容：模擬授業、実験体験、研究室・施設公開、個別入
試相談、サークルデモンストレーションなど

宇大にはどんな授業があるのかな？

学部ごとにたくさんの模擬授業を用意しています。
わくわくするような授業を発見！

事前の申込みは必要ありません。

学生スタッフがサポートします。

大学の構内は広い！
「教室の場所が分からない！」
「どこから見たらいいの分からない！」
そんなときは、学生スタッフに気軽に声をかけて
ください。

宇大生のキャンパスライフは？

サークル活動をデモンストレーションでチェック！
こだわりのメニューを学生食堂でチェック！
学生スタッフにキャンパスライフについて聞いてみよう！

お問い合わせはこちらまで

宇都宮大学 総務課企画広報係 TEL 028-649-8649 FAX 028-649-5026 E-mail plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

教育学部 授業見学会

教育学部の専門科目の授業を自由に見学することができます。高校生向け進学相談コーナー、高校教員と
大学教員との懇談会も開催します。

日時：5月25日(金) 8:50～17:40

場所：宇都宮大学教育学部

対象：高校生及び高校教員

お申し込み：学校名・学年・氏名を明記して、下記あてメー
ルまたはFAXでお申し込みください。

お問い合わせはこちらまで

宇都宮大学 教育学部総務係

TEL 028-649-5242 / FAX 028-649-5244

E-mail kyisomu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

2007「ITと社会」発表コンクール

高校生によるIT社会への提言 発表募集！

応募期間：5月1日(火)～6月8日(金) 日常生活での体験に基づいた情報技術、情報技術と個人、
社会との関わりなどについての主張を、これからの社会を
担う高校生の皆さんから広く募集します。

入場無料

発表コンクール

日時：8月3日(金)

場所：宇都宮大学工学部

アカデミア・ホール

事前の申込みは必要ありません。

コンクールで高い評価を受けた発表者は、宇
都宮大学工学部情報工学科のAO入試への出願
要件の1つとして利用できます。

AO入試については、6月末ごろ発表予定の
「宇都宮大学AO入試学生募集要項」をご覧
ください。

お問い合わせはこちらまで

宇都宮大学 工学部情報工学科「ITと社会」発表コンクール実行委員会

TEL/FAX 028-689-6265

E-mail itcon@is.utsunomiya-u.ac.jp

作業作品販売

高等部生徒が心を込めて制作した作品を販売しております。



場所：ラパーク長崎屋宇都宮店4階
フリーマーケットボックス
宇都宮市馬場通り2-3-12

作品：陶芸品、織物・縫製品、木工製品

お問い合わせはこちらまで

宇都宮大学 教育学部附属特別支援学校高等部

宇都宮市宝木町1-2592 TEL 028-621-3871

運動会 ダンス、4色対抗リレー、応援合戦！

日時：6月9日(土)
9:20～14:20(雨天順延)

場所：宇都宮大学教育学部附属特別
支援学校(旧附属養護学校)
校庭

内容：小学部児童、中学部・高等部生
徒の演技

受付でプログラムをお受け取りください。



お問い合わせはこちらまで

宇都宮大学 教育学部附属特別支援学校

宇都宮市宝木町1-2592 TEL 028-621-3871

オプティクス教育研究センター 4月1日設立



菅野学長(左)と鶴澤キヤノン株式会社取締役

宇都宮大学

将来の日本の光技術産業を担う技術者の
育成と先端光技術の創生に取り組みます！

Canon

宇都宮大学とキヤノン株式会社は、光学技術分野において我が国をリードする教育研
究拠点を構築し、人材育成と研究領域の創生及び進展のため連携して取り組むことを目
的とした連携協定に調印しました。

この協定をもとに設置された「オプティクス教育研究センター」には、キヤノン株式
会社からの資金の支援のほか、社員が講師として派遣されます。

基礎領域教育研究部門 応用領域教育研究部門 先端領域教育研究部門



研究 Keyword

ノンフォーマル教育 成人教育 ボランティア・NPO

生涯学習教育研究センター

廣瀬 隆人



PROFILE

北海道出身。高校教員や北海道教育庁、国立社会教育研修所勤務を経て、2000年から宇都宮大学勤務。専門分野 / 成人教育学、社会教育学、博物館や公民館などの施設論やボランティア・NPO論

宇都宮大学生涯学習教育研究センター教授 廣瀬 隆人



ファイエン州クサットCLC (カンボジア)



ファイエン州クサットCLCでのヒアリング

「教育問題」といって、いじめや不登校、学力など、「子ども」や「学校」の問題であると考えられる人が多く、教育学の主要な対象は学校と子どもであると理解する傾向が強いようです。「教育学」を意味する英語のPedagogyも、基本的には子どもを対象とするものとして理解されています。学校のように法律や規則によって制度化された教育をFormal Educationと呼んでいます。そこでは所定の時間に、免許を持つ教員が計画的に知識・技能を伝達しています。そして卒業や修了することによって社会的な効力が発生します。こうした教育とは異なったタイプの教育があります。例えばNGO/NPOが行う様々な教育事業、社員研修や公民館での

学習、資格取得のための講習、図書館や博物館、男女共同参画センター、ボランティアNPOセンターの講座やセミナーなどです。こうした教育活動をNon-Formal Education(NFE)と呼んでいます。子どもから成人まで幅広い人々を対象としますが、その多くは成人で占められています。本学の生涯学習教育研究センターの公開講座もこうした成人の学習の場となっています。私の専門領域は教育学ですが、その対象は子どもではなく成人(主として中高年)であり、ノンフォーマル教育です。

子どもを主要な対象とする教育学(Pedagogy)に対して成人教育学(Andragogy)があります。成人教育は、おとなを教えるというよりも、おとなの学びをどのよう

に支援するの
かを考える学
問であると言
えます。人間
の一生を考え
ると、人が
「子ども」と
して存在し、
フォーマル教
育を受ける時
間はせいぜい
20年前後です
が、人生の圧
倒的に多くの
時間は「おとな」として存
在しているのです。絶え間なく
変化する社会を生きていくために
自分を変化に適応しやすく、
柔軟にしておくことが必要とな
ってきます。同時に変化に翻弄
されるのではなく、自ら変化を
創り出していく主体となるため
に、生涯学び続けることが必要
となります。



ブノンベンでの青年職業教育

私は、「成人はなぜ、どのように学ぶのか」「どのようにして学習したことを生かして社会的効果」など学習と社会参加をつなげていく要因は何かを問い続けています。
成人の学習は個人が知識や技術を身につけたりするだけでなく、学習者同士の人間関係を豊かにし、新たなコミュニケーションを形成する働きがあります。このように成人の学習は地域社会での暮らし方に大きな影響を与えるのです。地域社会で合意を形成し、課題を解決していく営みを創造していきます。そして、成人の学習行動は、地域づくりやボランティア・NPO活動などの社会的行動の中に位置付けられています。

地方分権が進み、住民自治が必須のものとなり、私たちの地域での暮らし方が大きく変わろうとしています。どのようなようにしたら成人が自治の主体として学び、地域の課題を解決していけるようになるのか、その方法や仕組みを実証的に調査研究しています。これまでも益子町の町民大学、旧今市市の総合教育研究所、栃木県内の学校支援ボラ

公開講座

5月8日(火) 10:00から
受付開始!

最新的话题に関する講座
から、語学、実技まで、豊富
な内容で開講いたします。
どなたでも受講できます。

講座の内容など、詳しく
はHPをご覧ください。
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/syougai/senterhp/index.htm>

パンフレット請求・お問い合わせはこちらまで
宇都宮大学 生涯学習教育研究センター
TEL 028-649-5144 / FAX 028-649-5145
(10:00 ~ 16:00 土日祝日除く)



編集後記

2007.Spring

企画・編集
宇都宮大学広報室
UNow第9号編集委員

編集長

水本 忠武 理事 企画戦略担当

編集委員

- 中山 未来 農学部卒
- 廣田 真人 農学部3年
- 石浜 昌宏 国際学部教員
- 佐々木英和 生涯学習教育研究センター教員
- 今泉 繁良 工学部教員
- 野口 良造 農学部教員
- 国府田 治 教育学部教員
- 田嶋 正憲 総務部職員
- 五月女優子 農学部職員
- 高野 浩一 総務部職員
- 茂木 博 学術研究部職員

編集協力 ピオス編集室

広報室では、皆様の声をお待ちしております。ご意見・ご要望などをお寄せください。

【宛先】

宇都宮大学 総務部総務課 企画広報係
〒321-8505 宇都宮市峰町350
TEL 028-649-8649 FAX 028-649-5026
E-mail plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



宇都宮大学
携帯対応のGO!